

# ほのぼの



## 届け! みんなの思い

年末恒例の一人暮らし高齢者等への「ふれあい料理 配食事業」を行いました。平成 20 年から始まり、今年度で 15 回目です。申し込みをされた方に、温かい気持ちで年越しを迎えてもらおうと、かみいし商店から材料を届けてもらい、ボランティアさんと職員合わせて 10 名が心を込めてお弁当を作りました。配食には民生児童委員の皆さまのご協力を得て、92 名のお手元に届けられました。

この事業は村民の皆さまから寄せられた、赤い羽根共同募金の配分金で行われています。たくさんの方の思いが込められている、あたたかみのあるお弁当です。

# 令和5年度朝日村社会福祉協議会 事業計画と予算

「誰もが安心していきいきと暮らすことのできる福祉の地域づくり」

## 基本目標

～ 地域住民とともに歩む社会福祉協議会をめざして～

- 地域を支える「こころ」の再発見とつながりの再構築
- 助け合い・支え合いの仕組みづくりと実践
- 安心して暮らすための相談支援、生活支援の充実
- 心のこもったきめ細やかな介護サービスの提供



3月に開催された理事会、評議員会において、令和4年度の事業計画及び予算が承認されました。新型コロナは、社会的なつながりや参加機会の減少、孤立、生活困窮など新たな地域課題を顕在化させました。感染症に対する方針が大きな転換期をむかえ、改めて「つながりの再構築」が必要とされる中、社会福祉協議会の役割と機能を認識し、事業を通じて多様な人々が集い、身近な困りごとを受け止め、連携して支え合える地域づくりを目指します。

介護サービスにおいては、利用者の減少と物価高騰などにより著しく経営環境が厳しくなっています。本会は地域福祉事業の財源の多くを介護サービスの収益から拠出しており、双方の事業に大きな影響を及ぼします。一方で、介護サービスは地域や暮らしに不可欠なものであり、地域福祉と介護サービスを包括的・一体的に提供していけるよう収支改善と財源の見直しを図りながら、厳しい人員体制や財政状況などを考慮したうえで、今後の介護サービスや地域福祉事業のあり方を検討していきます。

## 主な事業（抜粋）

### 【地域福祉事業】

- 福祉や暮らしに関する相談、支援事業
- ボランティア活動への支援と基盤整備
- 人のつながりや地域の支え合いの仕組みづくりを目的とした各種事業
- 災害時の支えあい活動等に関する事業
- 日赤朝日村分区に係る事務、活動 (R5新)

### 【受託事業】

- 朝日村健康づくり、介護予防4事業（送迎事業、生活支援コーディネーターなど）
- 塩尻・山形・朝日地域障がい者総合相談支援センターへ職員を派遣 (R5新)
- 子育て家庭を応援し、地域とつなぐ活動「子ども食堂」への取り組み (R5新)

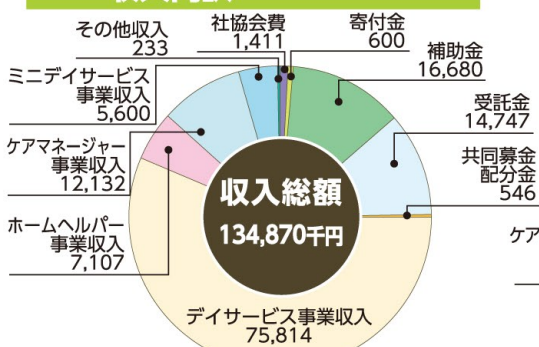
### 【介護サービス事業】

- デイサービス事業  
利用者や家族のニーズに応え、機能訓練や認知症ケアに積極的に取り組みます。
- ホームヘルプサービス事業  
利用者の生活習慣や環境にも配慮しながら、気持ちに寄り添ったサービスを提供します。
- ケアマネージャー事業  
利用者の生活を総合的に捉え、関係者との適切な連携を行った介護プランを提供します。
- ミニデイサービス事業  
運動と多彩なプログラムで「寝たきりにはならない」という介護予防の理念を実践します。

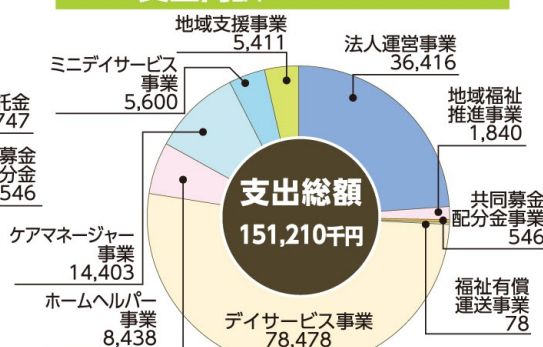


## 令和5年度一般会計予算

### 収入内訳 (単位：千円)



### 支出内訳 (単位：千円)



### \* 支出経費の使途別内訳

人件費	107,660千円
事務・事業費	35,489千円
助成金	870千円
リース債務の返済	1,508千円
積立金	300千円
固定資産取得	1,778千円
その他	3,605千円

※収入の不足分は前期末支払資金残高（前年度繰越金）を充当します。

## 朝日有償生活支援サービス「いいせ」公開講座

### テーマ ～一人の悩みはみんなの悩み～ 認知症高齢者の暮らしについて考える



#### 「ひとり暮らし≒孤独」

信州大学より井上信宏教授をお迎えし、2年ぶりに研修会を開催しました。平均寿命が延び、80歳を過ぎる頃、生活の心配事は独居や認知症になることです。暮らしの安心を手に入れるために大切なことは、「一人で頑張らずに身近にいる人とゆるやかにつながりながら孤立しないこと・助けられ上手になること」です。小さい頃から「早くしなさい、自分でやりなさい、頑張りなさい」と育てられ、とにかく頑張る日本人は、人の手を借りることを

苦手とするそうです。困った時に近くの人に「助けてほしい」が言える高齢者になるために、グループワークや輪ゴムを使ったレクレーションを通し、私たち一人ひとりが出来ることを考えました。



#### 「助けて!」言える?



いいせや～

助けて

ありがとう

#### 「輪ゴムはずして」



皆で食べるの  
美味しいね

## 令和4年度朝日村ボランティア連絡協議会(ボラ連)の 総会・研修会が行われました。



#### 研修会

講師／茅野 俊幸 さん 曹洞宗萬年山瑞松寺住職  
公益社団法人シャンティ国際ボランティア会 常務理事  
演題／「伝える、つなぐ、創る活動へ」  
～鳥の眼、虫の眼のボランティア活動～

令和4年度の総会が2年振りに開催され、全ての議案が承認されました。ボラ連の古池会長より「コロナの長いトンネルも、ようやく出口が見えてきました。この総会を機に、気持ちを新たに、みなさんと再出発したいで

すね。」と挨拶がありました。

研修会では、松本市瑞松寺の茅野俊幸さんより、国内外の被災地支援での経験談を伺いました。茅野さんは「カンボジア難民キャンプ支援の中で、『祈りから行動へ』のメッセージが心に降りてきた。」「災害は、日常生活の人のつながりが露呈する。常日頃、地域の人々と、つながりをもって生活していると、いざ、災害が起こった時に支えあうことができる」と熱く楽しく語ってくれました。

社協では、県内外の災害発生時に、地域のみなさんから災害ボランティアを募り、被災地の支援をしていきます。また、暮らしの中で防災減災力を学ぶ講座や研修視察などを展開しています。

一人ひとりが、自分の時間でできるボランティア活動があります。新たにボランティア活動を始めてみたい方は、お気軽に朝日村社協までご相談ください。



お久しぶり  
だね!

# 地域サロンの様子

## 一之沢 地域サロン

区長さんを通じ、  
神社の椅子をお借りして、  
楽しいおしゃべりサロン。  
一之沢若妻衆が協力して、  
準備してくれました。



## 新田下 地域サロン

ようこそ、  
スベヤがたくりの  
里へ!

朝日村地域包括支援センター・上  
条保健師から、「認知症を予防する、  
3つのこと」を聴きガッテンガッテ  
ン!準備してきつ「美味しいもの」  
で、おしゃべりお茶会。カラオケ歌っ  
て、久しぶりに行き会いました。

## 高齢者ふれあい学習

～乗ってみよう村の公共交通～

暮らしや健康、文化や音楽など毎月様々なテーマで開催している「ふれあい学習」。2月の講座は、村の公共交通について学びました。この春から、くるりん号で行ける範囲が広がり、また朝日-波田線が開設されるなど利便性が向上し、通院や買い物など暮らしの幅が広がります。

学習会では、村の企画財政課の職員から、どこに行けるようになるのか、どんな使い方ができるのかなどのお話を聞いた後、座談会を行いました。

参加者からは、「松本市立病院に行けるようになるんだね」「一人で乗るのは不安だから、最初はみんなで乗って出かけてみようか」など、期待する声が多く聞かれました。4月までには、各戸に詳しい路線図や時刻表などが配布されます。

もう車を運転していない方も、今は車に乗っているけどいずれは…と感じている方も、この機会に一度村の公共交通を使って出かけてみませんか。



## 男性限定料理講座

一人になると食生活が偏りがちになる“男性の食の改善”を目的として簡単レシピの料理講座を開催しました。

分量のコツを覚えよう



ネギは  
何センチに切るぞ?



メニュー  
・サバの煮つけ  
・小松菜と舞茸のレンジ蒸し  
・すいとん汁

丁寧な手仕事



すいとんの量は  
こなもんかだ〜

綺麗な盛り付け



盛りつけも  
センスだよ

# デイサービスでのひとこま

## 節分



怖〜い鬼が  
かちくりの里に  
やってきた

みんなで  
鬼退治大成功

こんな近くで  
あり不思議



## 古見長寿会様より お蕎麦の提供がありました。



香り、のど越しを  
楽しみながら  
美味しく  
いただきました



## デイサービスを 楽しませてくれた方々

### ラッキーゴゾゴゾさん によるマジックショー

素敵なお色に  
癒されました



### 高橋妙子さんによる 琴の演奏

綺麗な歌声に  
耳を澄まして



### シャンテドゥによる クリスマスコンサート

## 信越郵便局長 協会様より ベッドの寄贈



大切に使用して  
いただきます

## 新人職員の紹介



太田さん

小出さん

みなさんよろしく  
お願いします

# えべやミニデイのひとこま

## クリスマス会



歌ってよし! 演じてよし!  
レヴィールの皆さん。昭和の  
紅白歌合戦がよみがえる~



懐かしい歌謡曲に聞き惚れる  
笑って・歌って・楽しい時間でした。



手作り  
クリスマスケーキ  
美味しいよ!



## こねで丸めて、 まゆ玉作り



## 恒例!! かみいし商店特製 節分恵方巻

まるかじり  
うまい!!!



## 創作オニ絵手紙

みんな違って  
みんないい  
味があるな~



# 赤い羽根共同募金へのご協力、ありがとうございました

昨年10月1日から全国一斉に行われた令和4年度赤い羽根共同募金運動には、村民・企業の皆様から多くの募金をお寄せいただきました。  
募金をいただいた皆様、取りまとめをいただいた地区長さんなど、お力添えを賜りましたすべての方々にあらためてお礼を申し上げます。ありがとうございました。  
お寄せいただいた募金は、地域での福祉活動に使わせていただきます。



令和4年度  
募金総額 **779,750円**

○戸別募金	754,067円
○募金箱等	4,683円
○企業募金(順不同)	
鉢盛自動車整備工場 様	10,000円
カンロ株式会社朝日工場 様	5,000円
株式会社ARC東京堂 様	5,000円
有限会社おもと急送 様	1,000円



## ～募金の使いみち～ (令和5年度事業予定)

- ①長野県内(広域)での福祉事業に **233,000円**
- ②朝日村内での福祉事業に **546,750円**

**高齢者への支援** **175,750円**

- ・ひとり暮らし高齢者等へのふれあい料理配食事業

**子どもたちのために** **80,000円**

- ・保育園での観劇会
- ・小学校PTA講演会

**障がいのある方々への支援** **226,000円**

- ・当事者団体、グループへの活動助成
- ・障がい者社会参加(希望の旅)事業

**その他地域での活動に** **65,000円**

- ・地域で活動するグループ、団体への活動助成



## 福祉貯金箱へのご協力 ありがとうございました

総額 **291,844円**

令和4年度の福祉貯金箱は、総額291,844円をお寄せいただきました。村民の皆様をはじめ、取りまとめをいただいた社協支部長さん、また貯金箱の開封作業や硬貨の集計していただいたボランティアグループ福寿会、JA松本ハイランド朝日支所の皆さんなど、ご協力いただいたすべての方々に心からお礼を申し上げます。

お寄せいただいた寄付は、全額を福祉基金に積み立てさせていただきました。

## フードドライブ 食糧支援

ありがとう  
ございました



食糧支援の受付を社協の玄関に設置

**実施期間** 令和4年9月～令和5年1月

**食糧支援** 29軒から総重量1784kgのお米、調味料、お菓子、レトルト食品や飲料などが集まり、66世帯へお渡ししました。

沢山の食糧が集まり、また、行政の協力を得て子育て世帯や高齢世帯など多くの方から申し込みをいただきました。

社協は、こうした事業を通じて、生活の困りごとや心配事などを気軽に相談できる福祉の窓口として支援が必要な人へ情報が届くよう、これからも居場所づくりや様々な地域福祉活動を行ってまいります。

## 皆様からのご寄付

令和4年10月21日から令和5年2月28日まで(受付順)

匿名様 ..... 梨  
下古見みやまグループ 様 15,611円  
三村武 様 ..... じゃがいも  
古川寺ゴルフコンペ 様 15,000円  
下古見お庚申様 様 ..... 9,352円  
よってきまショップ 様 ..... 10,000円

匿名様 ..... CD・歌集  
信越郵便局長協会 中信地区郵便局長会 様  
..... 折りたたみベッド2台  
清沢敬子 様 ..... 10,000円  
福祉貯金箱より ..... 291,844円  
古川寺観音奉賛会 様 ..... 50,000円

皆様からのあたたかいご寄付に、心からお礼申し上げます。

ありがとう  
ございました。

